



2012-2013 年度 第 21 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：荒井健次 幹事：小林裕 会報委員長：田中正夫
例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ《水曜 12：30》
事務所：宇都宮市大通り 2-4-6（ホテルニューイタヤ）
TEL：028 - 635 - 5511（ホテルニューイタヤ）



通算 第 1509 号

2012 年 11 月 21 日



会員数 45 名 出席 30 名

司 会 佐々木 隆 S. A. A

§ ロータリーソング「我らの生業」

ビジター紹介 坂井俊司 親睦・家族委員長

§ 朴 美玉 さん（米山奨学生）

会長挨拶 荒井健次 会長

皆さんこんにちは。

先週 10 日は社会奉仕委員会の清掃事業を行いご苦労様でした。私は業界の研修がございまして出席できませんでした。又、趣味の会でも写真クラブや蕎麦を喰う会など実施しており、喜ばしい事と思います。19 日当ホテルに於いて、各委員会での話し合いができ、今年度の活動ができます事をお願いし、最後の委員会が終了致しました。ありがとうございました。

夢計画年度として、皆様で当クラブができる事をご提案戴き、検討して行きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。12 月 5 日総会后、クラブフォーラムでテーブルミーティングを行います。

来週は、職業奉仕で下野新聞印刷センターへ移動例会です。多くの参加をお願い致します。

今日は、米山奨学生の朴 美玉さんの卓話です。ご静聴よろしくお願い致します。

幹事報告 小林 裕 幹事

§ ハイライト米山 152 号が届いております。（回覧）

§ 奉仕室臨時ニュースレターが届いております。（回覧）

§ ロータリー補助金ニュースが届いております。（回覧）

§ 11 月 28 日は移動例会です。20 日までの出欠確認がされていない会員が 14 名おります。現在の出席は 17 名欠席 14 名です。

§ 11 月 15 日に「蕎麦を喰う会」が実施されました。クラブ内クラブの活性化にとっても良い事だと思います。関さん、村上さんありがとうございました。

§ 12 月のロータリーレート 1 ドル 80 円

§ 国際奉仕委員会の中の小委員会が設立されました。委員長 安齊誠一会員・副委員長 藤井康夫会員・委員 市原久典会員 大野俊男会員

§ 地区大会記念誌をレターボックスに配布致しました。

§ 本日、ベルヴィ宇都宮に於いて地区会長幹事会が開催されます。



皆出席表彰

中野智之 出席委員

小林 裕 会員 2011 年 4 月より 1 カ年

藤島 拓 会員 2011 年 4 月より 1 カ年

大野俊男 会員 2011 年 9 月より 1 カ年



米山記念奨学会

荒井健次 会長

米山奨学生 朴 美玉さんに奨学金の支給がございました。



地区新世代奉仕委員会報告

喜内敏夫 委員

§ ローターアクト設立に向けての準備委員会の設立について、理事会で承認されました。

先日、宇都宮東 RC 主催のローターアクトフォーラムに参加して参りました。当クラブでもローターアクトに対しての勉強会を企画しております。

§ 地区青少年交換オリエンテーションに私と佐々木会員とで参加して参りました。現在第 2550 地区で受けている交換学生は 2 名で、佐野 RC と宇都宮陽北 RC です。年度内に学生の卓話を企画しております。



会計報告

佐々木 隆 会計長

§ 現況報告書内、37 ページの訂正版を配付致しましたので差し替えをお願い致します。



スマイルボックス委員会

磯貝 太 委員

§ 荒井健次 会長 ローター財団月間です。よろしくお願い致します。

§ 小林 裕 幹事 妻の誕生日に花、大通り清掃、蕎麦を喰う会、ありがとうございました。

§ 米光啓 彌 会員 先月、不覚にも体調を崩し入院する破目となりました。一定の治療も終え、先週無事退院する事が出来ました。皆様のお励ましの賜物と深く感謝しております。

§ 喜内敏夫 会員 宇都宮北高校出身の安間佐千君がクライミングワールドカップ年間総合優勝しました。日本人としては 12 年振りです。栃木県山岳連盟にとっても誇りです。また、11 月 17・18 日は青少年交換オリエンテーションに佐々木会員と参加して参りました。

§ 田村一夫 会員 先日の道路清掃には、出張の為、欠席しました。すみません。

§ 藤島 拓 会員 11 月 15 日のクラブ野球部合同打ち上げ会の 2 次会で、我が南クラブの野球部は歌が上手だという事が分かりました！！それが来年の野球の試合で生きる事を願ってスマイルします！！今週土曜日 24 日は、南クラブ野球部の打ち上げ会です。よろしくお願い致します！！

§ 鈴木秀明 会員 朴 美玉さん卓話頑張ってください。

§ 中野智之 会員 今日元気なスマイルします。

§ 田中正夫 会員 15 日、2 回完唱してすみません。

§ 藤井康夫 会員 11 月 10 日の大通り清掃、ご協力戴きまして、ありがとうございました。

§ 磯貝 太 会員 11 月 10 日清掃活動に娘と参加しました。楽しく活動できました。帰りにおもちゃを買ってと言われたので、素直に買ってあげたら「また清掃したら買って」と言われ、ちゃっかりした娘です。スマイルします。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました。 今週の金額 15,000 円



外部卓話

米山奨学生

朴 美玉 さん（中国）



自己紹介

宇都宮大学工学研究科 博士後期課程 3年
米山ロータリークラブ 奨学生
朴 美玉

私の故郷—延辺朝鮮族自治州について

1. はじめに

私の生まれた故郷は中国東北に位置する吉林省延吉市です。延辺朝鮮族自治州は六つの市と二つの県となり、延吉市は首府であります。延吉市内のあらゆる公共施設や商店、看板には、中国語と併用して韓国語（朝鮮語）が使われており、中国の他の都市には見られない独特の雰囲気があります。中国の東北に朝鮮族が集中しており、遼寧省、吉林省、黒龍江省に合わせて220万人住んでいます。

2. 延辺の概要

位置：吉林省の東北
面積：43,000 km²（日本の約10分の1）
行政区画：6市、2県
首府：延吉市
（面積：1,350 km²、人口：45万人、うち朝鮮族6割）
人口：218万人、うち朝鮮族84万人（朝鮮族4割）
言語：中国語、韓国語（朝鮮語）
国境：北朝鮮との国境線の長さ：522.5km
ロシアとの国境線の長さ：246km

3. 道路・鉄道・空路

図們市から長春、瀋陽、大連、ハルビン、北京などへは、特急または快速列車が運行しています。

延吉からロシア、北朝鮮までの直通道路もあります。

延吉市に国際空港があり、国内線、国際線は現在韓国の仁川までの直通路線があります。

4. 経済・貿易

延辺は木材の生産地で、鉱物資源が豊富なことでも知

られています。ロシアと北朝鮮国境に近い琿春市は辺境開放都市に指定されて、ロシアの人もたくさん来るようになって、琿春市の街の中での看板や飲食店のメニューには中国語、韓国語（朝鮮語）、ロシア語が書いてあります。

1992年の中国と韓国の国交樹立以降は、自治州には韓国からの直接投資が急増し、中国の辺境地域としては最も高い経済成長を達成しています。

延辺の2011年GDP成長率は14%で吉林省でも伸び率が一番高く、さらに、延吉市のGDPの成長率は19%と高く、急速な経済成長を見せています。貿易成長率は19.5%と高く、主に、輸出が9割以上を示しています（表1）。

5. 歴史

古代の高句麗、渤海の故地であり、とくに敦化市には渤海初期の都城・東牟山がありました。渤海の壁面古墳

表1 延辺の輸出と輸入の貿易額（万ドル）

		2009年	2010年	2011年
ロシア	合計	26,283	62,340	84,782
	輸入	3,079	2,871	2,887
	輸出	39,228	40,349	82,835
韓国	合計	12,288	18,308	21,848
	輸入	2,472	2,422	6,110
	輸出	9,822	15,883	15,838
日本	合計	8,587	11,472	16,801
	輸入	1,588	1,753	1,803
	輸出	5,211	9,719	14,998
アメリカ	合計	8,282	9,141	8,724
	輸入	2,272	1,854	1,770
	輸出	6,119	7,187	6,954
全体	合計	134,830	185,258	188,806
	輸入	25,889	28,293	40,522
	輸出	108,979	126,863	144,884

参照：延辺朝鮮族自治州商務局

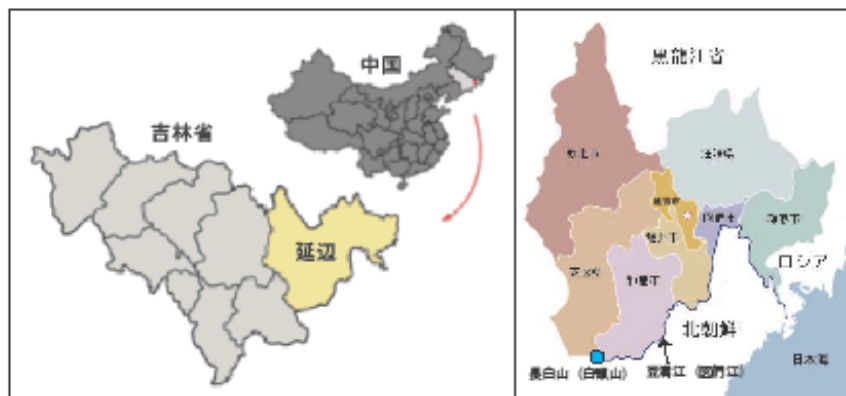


図1 延辺地図

として名高い六頂山貞恵公主墓（敦化市）はこの時代の遺跡であり、渤海の都はその後、上京竜泉府（黒竜江省牡丹江市）に遷ったが、自治州内には東京龍原府（琿春市）、中京顕徳府（和龍市）が置かれていました。清代後期に延吉庁と琿春庁が置かれ、満州国時代には間島省が設置されました。

中華人民共和国が成立すると、1949年に吉林省延辺専区が設けられ、1952年に「延辺朝鮮族自治区」となり、1955年には「延辺朝鮮族自治州」となりました。

しかし、なぜ、古代の高句麗の領土が中国の領土になったのだろうか？なぜ、朝鮮族は先住民ではなく、移住したと言われているのだろうか？実は、日本と深い関係がありました。

延辺地方（韓国では間島地方）には、李朝朝鮮や清朝の圧制を逃れて住み着く人がおり、いつの間にか朝鮮族と漢族が混住する地域になっていました。両国は「トゥーメン江を国境にする」と決めましたが、長白山には「豆満江（図們江－韓国・北朝鮮読み）」と「土門江」という2つの川があって、どちらも「トゥーメン江」読んでいましたが、韓国併合を狙っていた日本が、清朝に取り入って中国に有利な「豆満江」を国境にすると同意しました。

こうして中国領になった延辺には、日本の植民地支配に抵抗し、朝鮮から逃げた人や、さらに日本軍の満州国設立に朝鮮から来た人が多く、やがて朝鮮族が多数派を占めるようになりました。戦争が終わって、多くの人は北朝鮮や韓国に戻りましたが、200万人近くの方は、中国に残り暮らすようになりました。

6. 長白山（白頭山－韓国・北朝鮮読み）

白頭山は朝鮮半島の人にとっては、民族の発祥の聖地とも言われています。

長白山（白頭山）山頂は9月から翌年の6月まで冬が続き、植物が成長できる期間は7、8月の2ヶ月だけです。最高気温は20℃、最低気温は-47℃にも達するのです。

長白山（白頭山）の頂上には山が噴火して残した大き

な池があり「天池」と言います。天池の半分は中国の領土、半分は北朝鮮の領土になっています。中国側の天池には、観光客が多く訪れていますが、北朝鮮側の天池は人気配がなく、静かです。天池は10月中旬から6月中旬までは、氷に覆われます。

また、天池には怪獣が生息していると言われています。観光客が実際、怪獣が泳いでいる姿を捉えたことも多く、中国、韓国はもちろん、日本のメディアでも取り上げたこともあります。

長白山には、中国東北地域では一番長い「長白滝」があります。天池から1,250mの長さを経て崖に到着、そこから68mの長大な滝を形成します。1秒に2.15tの水が落ちるので滝の音は遠いところまで響き、壮絶です。また、厳しい寒さにも凍ることなく、一年中流れ続きます。滝は中国側でしか見れないのです。

長白山には、自然を保護するために、商業施設はないが、少し離れたところに、大型リゾート、ホテル、スキー場などがあります。また、2008年に吉林省白山市に空港が開港したので、アクセスも便利になっていきます。

7. 最後に

今まで、自分の故郷について何も解っていないことに気づきました。小、中、高校では韓国語（朝鮮語）で授業を受けますが、教材の内容は中国の教育機関で決めた内容ですので、朝鮮半島の歴史も、延辺の歴史も知らず、民族について深く考えたこともありませんでした。

故郷を離れて、外から自分の故郷をみた時に、私たち延辺の先祖たちは、いろんな困難を乗り越えて、中国で生活していることが解りました。また、自分の民族についてももう一度考えることができました。

今は、韓国、北朝鮮、中国（朝鮮族）、日本（在日韓国・北朝鮮）など、違う国で生活していますが、お互いに繋がっていることを忘れることなく、平和であることを願います。

そして、中国で生まれ育ち、11年もの長い年月を日本で生活できたことに、中国にも日本にも感謝しています。



写真1 長白山（白頭山）頂上の天池（中国側から）



写真2 長白滝（夏）



写真3 長白滝（冬）

参照：<http://www.shimto.com/> 在日中国朝鮮族コミュニティ

<http://www.searchnavi.com/~hp/cbschan/> 長白山ネット－白頭山ネット

研究内容

宇都宮大学工学研究科 博士後期課程 3年
米山ロータリークラブ 奨学生
朴 美玉

中国上海市の高齢者居住について

1. はじめに

近年、中国では急速な高齢化が進んでおり、なかでも上海市は中国初の高齢社会とみなされ、高齢化速度も欧米先進国の2～4倍と異様の速さである。上海市は2000年に中国で最初の高齢社会となり、2010年には65歳以上が16.0%と高齢化が進んでいる。また2020年には上海市の高齢化率は、65歳以上が23.7%と推計されており、2040年には65歳以上が32.3%と推計されている。

このような現状に際し、養老施設（日本の高齢者施設に該当）の建設が進められているが、急な整備数の確保は難しく、加速する高齢化に追いついていない（図4）。

中国では、戦後、国や企業などが住民の住居を担保する「給付住宅の分配制度」が行われたが、80年代から、市場経済の推進により、土地開発者（デベロッパー）による住宅の商品化に方向転換を図り、その後、1998年に全国の都市部で「給付住宅」の供給は廃止され、個人で住宅を購入する商品住宅の仕組みに移行した。

このような背景から、上海市の大多数の高齢者は自宅で高齢期を迎えることとなり、高齢期を意識した居住空間を整備することが、今後重要視されるべきである。

上海市の高齢者居住の継続性を調査するために、まず、上海市の統計データを用い、高齢者人口の動向や住宅の建設動向を把握する。つぎに、現地調査を行い、高齢者の自宅生活の継続性を明らかにする。

2. 上海市の概要

上海市の面積は6,340.5k m²、中国全土の0.06%、南北120km、東西100kmである（図1）。

常住人口は1990年に1,334万人だったが、2009年末に1,921.3万人と増加した。人口の増加に伴い、人口密度も大きく増加し、1990年の2,104（人/km²）から2009年には3,030（人/km²）となった（表1）。

図2から、上海市のGDPの増加は著しいことがわかる。1990年の上海市のGDPは781.66億元と前年度より3.5%成長したものの、その後、急速な経済発展とともにGDPは増加した。2009年の上海市のGDPは15046.45億元と前年度より8.2%成長した。

1994年の商品住宅推進、1998年の「給付住宅の分配制度」の廃止により、住宅の竣工面積のうち、商品住宅の割合は急増していることがわかる。住宅の竣工面積は2004年に3,270.4万m²とピークとなり、その後、2007年にやや上昇が見られたが、全体として減少に転じている（図3）。

住戸の一人当たり床面積は、中心地域では1980年に4.4m²と狭く、2009年には17.2m²と広がったが、日本の東京都の一人当たり床面積32.1m²（日本は37.3m²）と比較すると狭いことがわかる。郊外地域の一人当たり床面積は60.2m²と広く、欧米諸国並みである。

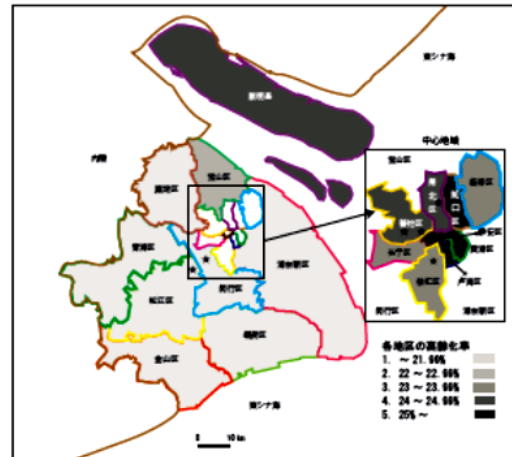


図1 上海市の地図

表1 上海市の人口動向

年	常住人口 (万人)	人口密度 (人/km ²)	平均戸当たり 人口(人)
1990	1,334.0	2,104	3.1
1995	1,440.0	2,230	2.9
2000	1,608.6	2,536	2.8
2005	1,778.4	2,804	2.7
2009	1,921.3	3,030	2.7

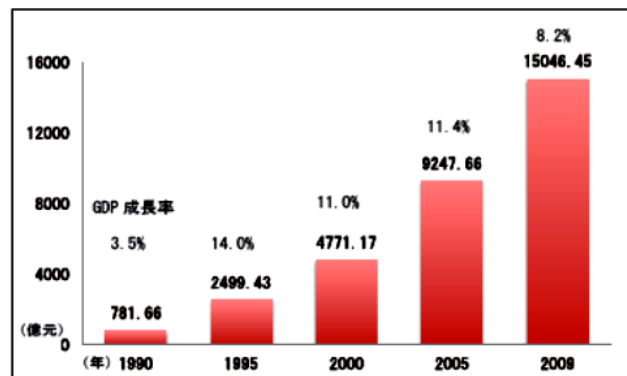


図2 上海市市民一人当たり年間収入と支出



図3 上海市住宅の建設動向



図4 高齢者の人口変化と養老施設のベッド数

表2 一人当たり床面積

	1990	1995	2000	2005	2009
一人当たり 床面積・中心	6.6	8.0	11.8	15.5	17.2
一人当たり 床面積・郊外	37.1	—	53.6	—	60.2

3. 現地調査から

高齢者の生活環境を把握するために、2010年12月に、上海市の高齢者（60歳以上）居住の集合住宅においてアンケート調査を行い70戸分（7地区）回収した。調査対象となった高齢者は、居民委員会（住民を管理する最小の組織）を通じ、事前に高齢者とコンタクトを取り、現地に行って調査票を配布し、調査票を回収した。

図5は、一人当たりの床面積では17.2㎡、ひと月の生活費では2000元を閾値として設定し、図中に示すA～Dの4つのタイプに分類した。

Aタイプは、商品住宅が多いことから、設備器具などは充実しているが、高齢者にとって住みやすい内装は行っておらず、手すりの設置、段差を解消などの高齢者自身の高齢期に合致する改修を行う必要がある。

Bタイプ、Cタイプは、給付住宅と商品住宅が見られ、老朽化が進む給付住宅では設備器具も充実しておらず、改

修が必要である。

Dタイプはすべての住戸が給付住宅であり、老朽化が進み、設備器具も充実しておらず、改修が必要である。Dタイプは、高齢者が自ら住戸の改修を行うのは困難があり、手すりの設置などのスペースを必要とする内装工事はかえって歩行に妨げになることから、自宅生活の継続可能性は低いと考えられる。

4. まとめ

本研究は、中国上海市において、高齢者の居住空間やひと月の生活費を含む生活実態について調査を行った。

調査結果から、高齢者は「少し持病を持っている」または「不自由なく生活の基本行為を行える」割合が高く、現在の住戸に対してやや満足しているものの、住戸に対し「狭いこと」、「暗いこと」、「シャワーが使いにくい」、「階段の上り下りが辛い」といった不満が挙げられた。それらに対処し、高齢者が自宅生活の継続のために住戸の部分的改修が見られた。今後の生活ビジョンでは、自宅生活の継続を希望する高齢者が多く、それはひと月の生活費に大きく左右されることがわかった。養老施設のベッドの収容数が十分に整備されていない上海市においては、今後自宅で高齢期を過ごす仕組みの構築が必要である。

	一人当たり床面積 小	一人当たり床面積 大
生活費 高	Bタイプ 面積小・生活費高 【住まいの特徴】 老朽化が進む集合住宅が多く、室内の設備器具も充実しておらず、部分的に改修を行った住戸もある。しかし、住戸の面積が狭く、家族と同居する世帯が多いのも特徴。 属する住戸-ID: 4-1, 4-2, 6-1 天婦、男性、76歳、女性73歳 5階建ての5階に住み、 築年数23年、居住年数23年 専用面積は42㎡ 長くなる場所は寝室 夫婦二人で買い物へ行ったり、散歩に出かけたりする。家で新聞を読んだり、株を買ったりする。近くに娘が住んでいるので遊びに行く。 2008年にキッチン、浴室、トイレを改修、設備は給湯器を設置。 内装の希望としては、エレベーターの設置と照明の設置、玄関のスペースを希望。 身体が不便になったら娘の家に住む予定。 	Aタイプ 面積大・生活費高 【住まいの特徴】 新しい集合住宅が多いことから、設備器具などは充実している。しかし、高齢者にとって住みやすい内装は行っておらず、段差などが見られた。 属する住戸-ID: 2-1, 2-2, 5-1, 5-2, 7-1 ID: 2-2 天婦、女性、63歳、男性、67歳 6階建ての4階に住み、 築年数6年、居住年数1年目 専用面積は94㎡ 長くなる場所は寝室、リビングサニタールーム、座間敷は散歩に出かけたり、老人活動室で時間を過ごす。週末は、夫婦で公園に行ったり、劇場に行ったりしている。 2010年に内装を施し入居。最新の設備の設置や上海市では珍しい浴槽も設置。 内装の希望としては、浴室・トイレに手すりを設置。 しばらくは現在の住居で暮らす予定だが、体がさらに不自由になったら、子家に行く予定。 
生活費 低	Dタイプ 面積小・生活費低 【住まいの特徴】 老朽化が進む集合住宅が多く、住戸の専用面積も狭く、室内の設備器具も充実していない。また、高齢者のみの住戸が多く、緊急時に連絡を取れない高齢者も多い。 属する住戸-ID: 1-2, 3-2 天婦、女性、60歳、男性64歳 6階建ての6階に住み、 築年数24年、居住年数20年 専用面積は29㎡ 1988年の入居時に内装を施して以来、そのままの状態。 長くなる場所は寝室 ドアと家具の隙間に子どもが入り込み出られない状況。 狭い部屋で、寝室・リビング・ダイニングなどすべての日常生活を送る場所には物が溢れている。 ID: 3-2 内装の希望としては、建具が使いにくいので交換、エレベーターの設置を希望。 体が不便になっても、さらに不自由になっても現在の家で住み続ける予定。 	Cタイプ 面積大・生活費低 【住まいの特徴】 新しい集合住宅と老朽化が進む集合住宅があり、老朽化が進む集合住宅は設備器具も充実しておらず、改修対策が必要だが、ひと月あたりの生活費も少ない。 属する住戸-ID: 1-1, 3-1 女性、70歳、一人暮らし 6階建ての5階に住み、 築年数34年、居住年数34年 専用面積は30㎡ 1976年の入居時に内装を施して以来、そのままの状態。 長くなる場所は寝室とキッチン。 中廊下の共用入口の所に段差があり、玄関のドアの所にも段差。 浴室・トイレのドアの幅は狭く、浴室の床材は滑りやすいタイルを使用。 ID: 1-1 内装の希望としては、トイレ・浴室に手すり設置を希望。 体が不便になっても、さらに不自由にながらも今の家に住みホームヘルパーを雇う予定。 

凡例： 生活費高・低：ひと月あたりの生活費2000元未満・2000元以上 面積大・小：一人当たり床面積17.2㎡未満・17.2㎡以上

図5 現地調査の事例

12月のプログラム

12月5日	12:30~13:30	総会(次年度理事の発表) テーブルミーティング
12月12日	18:30~	クリスマス家族会
12月19日	12:30~13:30	荻原会員卓話 「税について」
12月26日	18:30~	年忘れ夜間例会

出席報告 中野智之 委員

会員数 45名 前々回 11月7日

出席数 30名 訂正率 77.00%

欠席数 15名

出席率 75.00%

次回例会

11月28日(火) 移動例会

下野新聞印刷センター